

医療連携・患者支援センター 入退院支援



私たちの部門は看護師とソーシャルワーカーの2職種で構成されています。患者の思いを「かたち」にするために病院・施設・在宅や院内の多職種をつなぐ架け橋となれるよう入院支援・退院調整を行っています。

入院支援メンバー



安心して治療・検査など入院生活が送れるよう支援しています。

入院前面談

患者様・ご家族と面談を行い、入院前の生活や入院に対する不安を伺います。



多職種カンファレンス



各病棟で多職種カンファレンスを開催し、退院支援の進捗状況の確認や情報交換、相談など、職種を超えた協働介入の必要性を検討しています。

退院支援メンバー



退院後の療養生活に困らぬよう、安心して生活や次の療養の場に移行できるよう、患者様・ご家族、地域と協力し、支援しています。

退院前 カンファレンス

地域関係者と退院後の生活方法や支援体制について話し合いを持ち、切れ目のない医療・介護サービスが受けられるようにしています。



リハビリスタッフ との連携



患者さんの生活スタイルに合わせて、リハビリスタッフと自助具やリハビリメニュー、自宅の環境調整について検討しています。